



まんまるサイトからお届け



# おおのぐらしにゆ〜す

こんにちは！大野盆地では、サトイモの収穫が最盛期、ソバの刈り取りが始まる季節となりました。皆様いかがお過ごしですか。この「おおのぐらしにゆ〜す」は、大野市または奥越前まんまるサイトへ移住のお問い合わせをいただいた方にお届けしています。移住定住に関する情報の他、まんまるスタッフがふと気づいた大野ならではの話題をお伝えできればと思っています。皆様の地区でも大野のオモシロ情報などありましたら是非お寄せ下さい。また「大野のこと、もっと知りたいな」という方はお気軽にお問い合わせ下さい。

## 森のキノコ



とある森で見つけたキノコです。「天然のマイタケ」と聞きビックリ！試食してその豊かな香りにまたビックリでした。自然の不思議を感じ、自然の恵みに感謝の秋です。

## 天空の城 越前大野城 11月は出現多め！？



大野市では、「天空の城」出現条件や展望するにあたってのルートなどを紹介しています。是非ご覧ください。



## おおのぐらし交流会を実施しました

秋晴れの9月、大野盆地をゆったりサイクリングで巡りました。最後に見学したのは、古民家を改修し住まわれているお宅です。



築100年超の古民家がこの先もまた100年受け継がれていくように、そんなこだわりの改修で見事に再生させたN邸。にこやかに迎えて下さったNさんご家族は数年前に「大野の自然の中で子育てを」と移住され、粘り強く古民家の改修設計に挑み続けて来られました。風が通る座敷で美味しいお菓子を頂きながら、古民家での暮らしや今後の展望などもお聞きすることができました。

☆東京から移住され大野で子育て真っ最中、「大野を子育てのまちにしたい」と語るNさんです。大野市への移住をご検討中の方で、Nさんと話してみたいという方は[「あなた仕立ての移住相談」](#)で調整させていただきます。お気軽にお声掛け下さい。

## 都会から大野へ。移住2年目を一歩ずつ

東京出身の川口さんは、大学時代に関西大学研究拠点「横町スタジオ」で活動を始めました。『年代を越えた様々な人達』と接するのは、『生まれて初めて』。そんな「都会の若者」川口さんは、ご近所さんとの気さくな会話や何気ない日常がとても居心地良くありがたく感じたそうです。

横町編集部員としての活動を担いつつ昨年秋には「大野市地域おこし協力隊」として大野市へ移住。「関係人口の創出」を担当し、試行錯誤の多忙な日々です。うまくいくことばかりではないけれど「何かやったら喜んでくれる人がいる」ことが大きなモチベーション、そう笑顔で話してくれました。大学時代のアルバイトでスパイスカレーの魅力にはまり、今ではオリジナルカレーも続々生み出す腕前。横町スタジオが主催する「持ち寄り日」に提供しています。



インスタ **TKC Curry たけしカレー** も是非ご覧ください。



ネパール山椒  
でちょっぴり  
シビれる酒粕  
坦々鶏キーマ

## やさしい小山ささえ愛隊

「やさしい小山ささえ愛隊」は、市が主催した学習会のあと2019年2月、有志により発足した小山地区第2層協議体です。「住み慣れた地域で、誰もが心豊かに暮らせる共生社会を目指す」という協議体の趣旨に共感、賛同した地区民が集い、現在は10名程で活動されています。

～今、注目されるその活動の様子をお聞きしました～

趣旨は理解していても何から始めればよいのかと堂々巡りのような話し合いが続いていた最初の頃。

知名度を上げるため、広報活動を行い、困りごとアンケート調査を実施、その結果を参考にして「声かけ運動」が始まりました。

そして現在、具体的に的を絞り、課題解決に向けて二つの活動を前に進めようと動いているそうです。



その一つ目は《移動支援》

「車の運転ができないお年寄りにとっては通院や買い物などの足の確保は切実な問題。移動手段のお手伝いできないか、先進事例を参考にして取り組んでいきたい」



また、二つ目は《居場所づくり》

「誰もが気軽にふらっと立ち寄ってお茶を飲んだり談笑できる喫茶コーナーが地区につくれないか、議論を深めている」「2年後には統合され地区に小学校が無くなってしまうのは本当に寂しい。ささえ愛隊としてこの場所を積極的に有効活用していきたい」と希望を語って下さいました。

話し合いの年数を重ねる間にも、少子高齢化、過疎化は進んでいきます。「住み慣れた地域で、誰もが心豊かに暮らせる共生社会」その一歩実現に向けて、住民の方々が懸命に取り組まれてっていました。



小山小学校  
現在34名の子ども  
たちが通っている

愛汗喜働

石碑に掲げられた  
校訓には・・・



### 編集後記

「うちの山でも毎年楽しみにしていたが、最近には先に誰かが入って採って行ってしまうんや」と聞いた。「立て看板していてもダメなんや」と。マイタケをおいしく試食させてもらいつつ、本当に残念な話にため息。

## みにこらむ

## 大野のあれやこれ



大野に暮らしてちょっと気になる情報や耳よりなでき事をご紹介します！

-アートで結ぶ♪Shop&Cafe-



## アルテ arte オープン

今年7月、七間通りにオープンした《アルテ》。

ゆったりとした店内で、各種飲み物やケーキセット、ランチ



タイムにはおろしそばと舞茸ご飯のセットメニューはいかがですか！そして、「アルテ」のもう一つの顔は「ギャラリーショップ」です。大野に暮らし、美術工芸品を創り続けている作家さんたちの作品が店内に展示されており、ゆっくりと観賞したり、お気に入りの一品をその場で購入することもできます。作家の手による一つ一つの作品を観ていると、四季折々の自然の息吹がジワジワと伝わってくるような気がしました。



《アルテ》  
インスタ  
グラム

## まんまるハウス、是非ご利用ください

「まんまるハウス」は、大野盆地の静かな農村部にある小さな一軒家です。

「大野市内外の観光」や「越前おおのでワークステイ」「移住に向けたお試し暮らし」での宿泊に是非ご利用ください。

広い庭に出ると荒島岳の全景や水田に映る美しい夕焼けが楽しめます。長期のご利用も可能です。お気軽にご相談ください。



まんまるハウス  
9月に実施した交流会にて

まんまるハウス  
ご案内はコチラ



## お問い合わせ先

(H25.4から大野市より移住定住業務の一部を受託しています)

〒912-0131 大野市南六呂師 169-124

Tel.・0779-67-1117 Email・manmarusaito@goo.jp

担当:坂本 道子

移住定住  
ポータルサイト  
更新中です♪

